

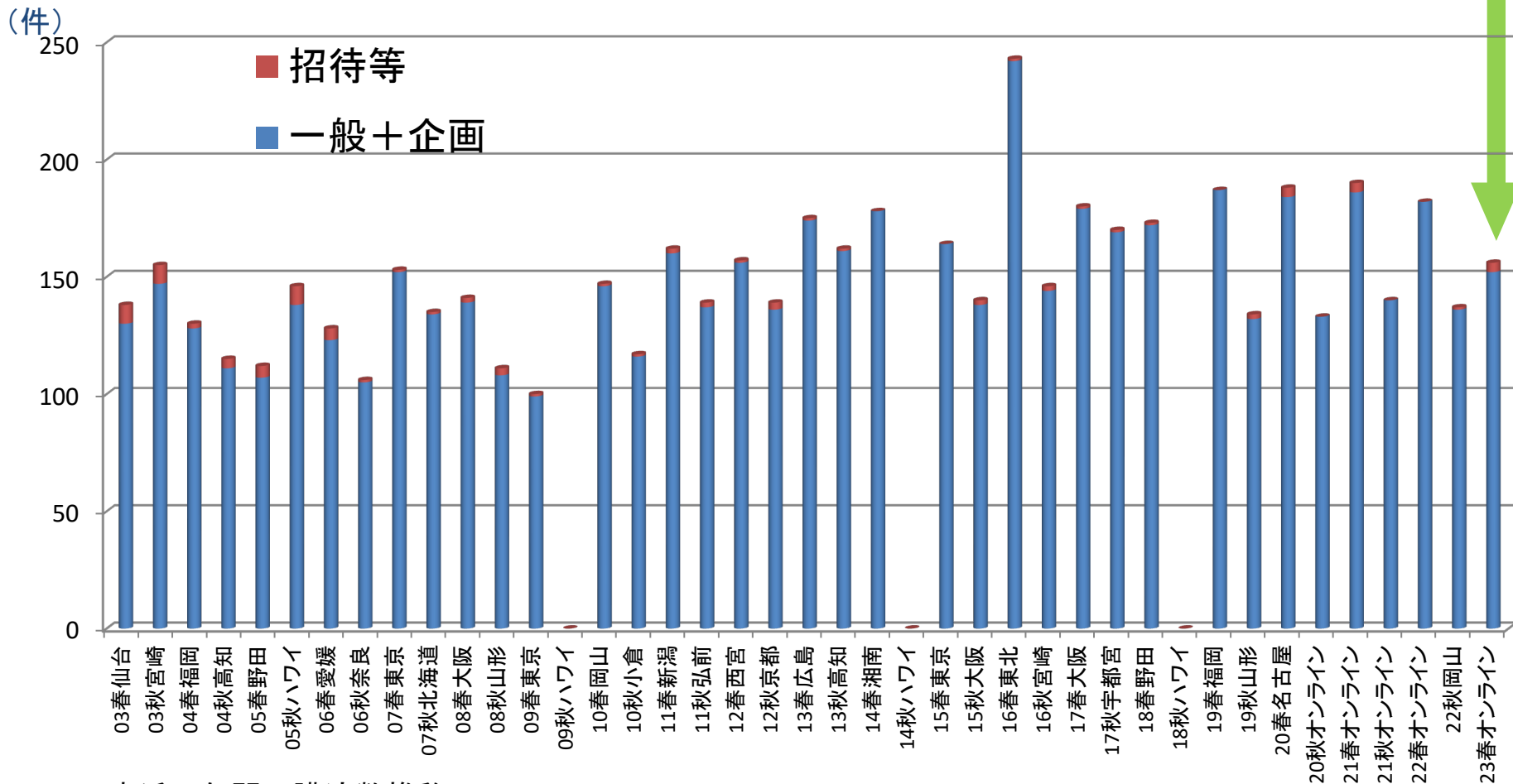
実験核物理 領域運営委員報告

梅原さおり(阪大RCNP) 2022/04 – 2023/03

松田洋平(甲南大) 2022/10 – 2023/09

- 1、物理学会報告:一般講演申し込み数、概要提出等
- 2、物理学会報告:シンポジウム・企画講演等
- 3、物理学会報告:インフォーマルミーティング
- 4、物理学会報告:申し込み時のお願い等
- 5、物理学会報告:今後の開催予定
- 6、領域運営委員(2023.10-2024.09)

講演数推移



直近2年間の講演数推移

129 (2020/9) → 182 (2021/3)
 → 137 (2021/9) → 182 (2022/3)
 → 136 (2022/9) → **151 (2023/3)**

※シンポジウムは除く。

※11春新潟は東日本大震災、現地開催中止。

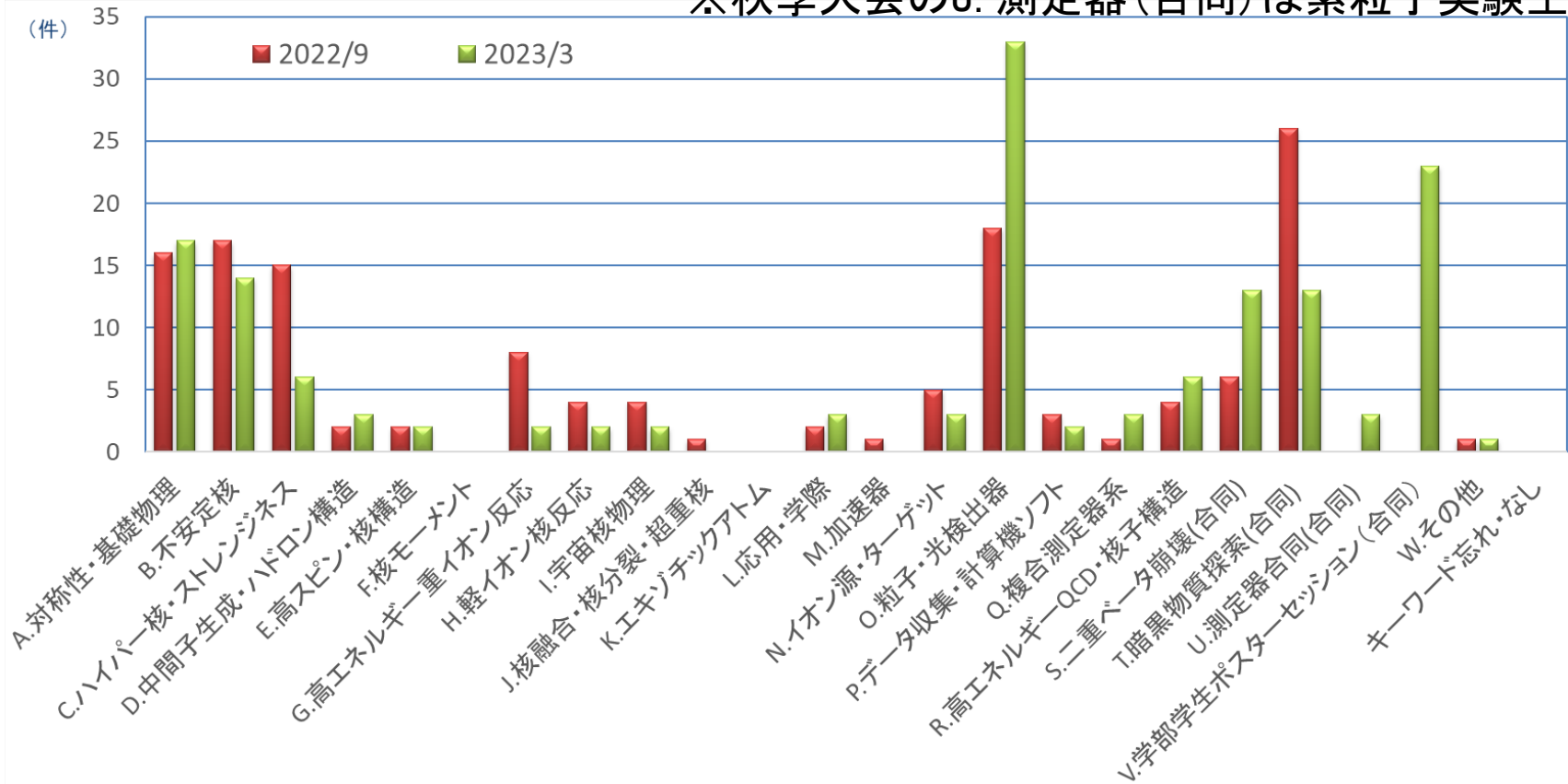
※20春名古屋はコロナのため、現地開催中止。

※19以降、春は学部学生ポスター含む。

※20秋-22春、23春オンライン開催(5回目)

一般講演申込 第一キーワード

※秋季大会のU. 測定器(合同)は素粒子実験主催。



学部学生ポスターセッションは25件
(2件は別の第一キーワードが指定されていた)

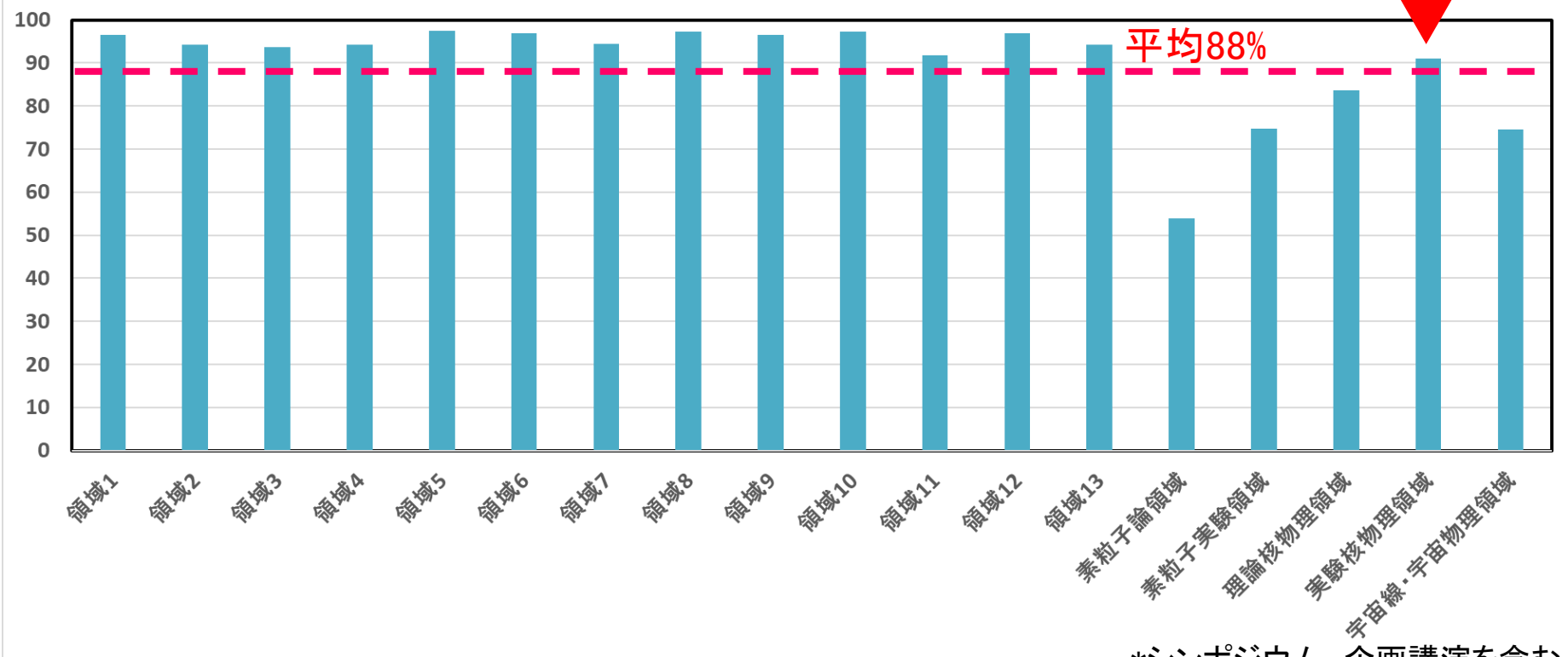
キーワード未指定は0件でした。

(原則的に第一キーワードでセッションが決まります。)

引き続きお願いします。

概要集提出率

今回	: 実験核	91%	(理論核	84%)
前回	: 実験核	80%	(理論核	80%)
前々回	: 実験核	83%	(理論核	81%)
前々々回	: 実験核	73%	(理論核	79%)



*シンポジウム、企画講演を含む。

2023春 物性合計 : 95% ⇔ 素核宇合計 : 75%
 2022秋 物性合計 : 95% ⇔ 素核宇合計 : 64%

引き続き概要集提出率の向上にご協力をお願いします。

シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

□ 核物理プログラム委員会にて審議（領域委員会へ）

- 実験：志垣・若狭・成木 + 梅原・松田
- 理論：板垣・野中・日高 + 兵藤・湊

● 招待講演

- なし

● チュートリアル講演

- 中野健一（バージニア大学）、「陽子内の海クォークはどこまでわかったか？ — 反クォークのドリル・ヤン反応による検出 —」、（実験核、理論核）、3月22日 10:45-

● 企画講演

- 松原綱之（KEK 素核研）、T2K実験第二フェーズ開始：J-PARCニュートリノビーム増強と前置検出器改良の進展と展望、（素粒子論、実験核物理、宇宙線・宇宙物理、ビーム物理）、3月23日9:00-

シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

➤ 受賞講演

➤ 若手奨励賞受賞記念講演(理論核、実験核)23日午前

- 宮武宇也(KEK素核研) 「受賞理由説明と授賞式(実験)」
- 足立 智(東北大CYRIC) 「 ^{20}Ne 原子核におけるアルファ凝縮状態の探索実験とアルファ非弾性散乱の系統的研究」
- 久保田悠樹(理研) 「 ^{11}Li 原子核中でのダイニュートロンの表面局在」
- 庭瀬暁隆(KEK) 「超重核の直接質量測定」

- 慈道大介(東工大理) 「受賞理由説明と授賞式(理論)」
- 神谷有輝(ボン大学) 「カイラルSU(3)動力学に基づく高エネルギー原子核衝突におけるK中間子核子相関関数」
- 吉田数貴(JAEA) 「アルファ粒子ノックアウト反応による核内アルファ粒子析出確率の研究」

シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

- 実験核が関わるシンポジウム 2件（主領域1件）
 - (一般)次世代の高エネルギー原子核衝突:何が理解され,何を理解すべきか?
 - 3月22日 13:30~17:15
実験核物理領域, 理論核物理領域
 - (一般)「原子核クラスター物理の新たな進展と展望」
 - 3月25日 09:00~12:20
理論核物理領域, 実験核物理領域
 - 日韓シンポは申込なし

インフォーマルミーティング

重複を避けるために事前の情報交換が必要です。世話人の方は、申請後に**運営委員へ受付確認メールを転送**して下さい。

実験核・理論核 関係 (大会ページに掲載のもののみ)

日	時間	会合名
3月22日	18:00~20:00	ハドロンホールユーザー会(HUA)
	18:00~20:00	高温・高密度QCD 物質オープンフォーラム(QCDMOF)
3月23日	12:30~13:30	SPADI Alliance
	12:30~13:30	停止・低速不安定核ビーム同好会
	18:00~19:30	核理論委員会
	18:00~20:00	FPUA (Fundamental Physics Using Atoms) 連絡会議
	18:00~20:00	核物理委員会
3月24日	12:30~13:30	原子核研究編集委員会
	18:00~19:30	原子核理論懇談会
	18:00~20:00	原子核談話会総会

領域運営委員からのお願い・反省点など

- **講演キーワードは必ず指定**してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。(今回、未指定は0件でした。引き続きお願いします)
- 学部生がポスターへ申し込まれる際は、指導教員の確認があると大変助かります。間違えやすい点は、「**発表形式だけでなく第一キーワードもポスター**(V:学部学生ポスターセッション(合同))にする」、「**学生優秀発表賞の項目は(可能であれば)応募するを選択**」です。
- **連続講演**を希望する場合は、必ずその旨を講演申し込み時に入力するか、連続講演申請書を提出してください。
- **講演内容の修正は変更届が必要です。**特に**題目の変更には領域運営委員の了承が必要**です。届け出なしで変更することは控えてください。
- **講演申込領域**が春・秋で異なるセッションがあります。募集要項を確認してください。
- 合同セッションを希望する際は**合同“先”の領域名**を指定して下さい。

領域運営委員からのお願い・反省点など

- 運営委員から座長候補の方に内諾の連絡をします。その後学会事務局から座長の正式依頼が来たら、速やかに可否を回答してください。また、否の場合は別の座長候補者を推薦いただけると助かります。
- 一般-(シンポ)-インフォーマルや実験-理論の間で同じ分野の講演時間帯がなるべく重ならないよう配慮しましたが、不都合な点がありましたらお詫び申し上げます。

オンライン開催等に関する反省点(今後に向けて)

- 5回目のオンライン開催になり、特に問題なく進んでいるかと思えます。引き続きオンライン開催時は、セッション開始前に、座長とともに**画面共有(ページ送り)**や**音声のテスト**をするようお願いします。
- (プログラム)**大会プログラムはオンライン大会サイト(個人ページ)のwebページが最新**です。大会プログラム(WEB版)のページは**情報が古いことがあります**ので、特に座長の方はご確認をお願いします。
- (講演時間)講演者本人に**講演時間の管理**をお願いしましたが、質疑の時間があまり取れなくなるケースが見られましたので、**時間厳守**をお願いします。また、座長の方からも、状況に応じてお声掛けをお願いします。
- (zoomホスト)現領域運営委員(梅原・松田)だけでは人手が不足しているため、次期運営委員の北口雅暁氏にお引き受けいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。
- **その他、お気付きの点**がありましたら、運営委員(梅原・松田)までお知らせください。

今後の学会予定

2023年			
春季大会	オンライン	2023/03/22-03/25	[素核宇] [物性]
合同分科会	ハワイ（日米核物理合同分科会）	2023/10/07-10/12	[核]
第78回年次大会	東北大学(青葉山・川内キャンパス)	2023/09/16-09/19	年会
2024年			
春季大会	オンライン	2024/03/18-03/21	[素核宇] [物性]
第79回年次大会	北海道大学	2024/09/16-09/19	年会

報告は以上です。

実験核物理領域運営委員履歴・提案

	4月～翌3月	10月～翌9月
2023年	北口雅暁(名大)	
2022年	梅原さおり(阪大RCNP)	松田洋平(甲南大)
2021年	住浜水季(岐阜大教)	磯部忠昭(理研仁科セ)
2020年	藤岡宏之(東工大理)	銭廣十三(京大理)
2019年	村松憲仁(東北大ELPH)	坂口聡志(九大院理)
2018年	新山雅之(京産大)	今井伸明(東大CNS)
2017年	谷田聖(原研)	前田幸重(宮崎大工)
2016年	高橋	
2015年	中野	
2014年	三輪	
2013年	宮地	
2012年	山口	
2011年	関口	
2010年	川畑	
2009年	若狭	
2008年	井手口栄治(東大CNS)	小沢恭一郎(東大理)
2007年	民井淳(阪大RCNP)	栗田和好(立教大理)
2006年	寺西高(九大理)	應田治彦(理研仁科セ)

<http://www.ne.div.jps.or.jp/index.html>

- 任期1年
- 分野・地域に偏りが生じないように
- 本会の承認を経て委員を物理学会に報告

※次期運営委員(北口雅暁氏)
は前回の原子核談話会総会で承認

4月～翌3月

10月～翌9月

推薦: 西村太樹(東京都市大)

2023 北口雅暁(名大)

2022 梅原さおり(阪大RCNP) 松田洋平(甲南大)

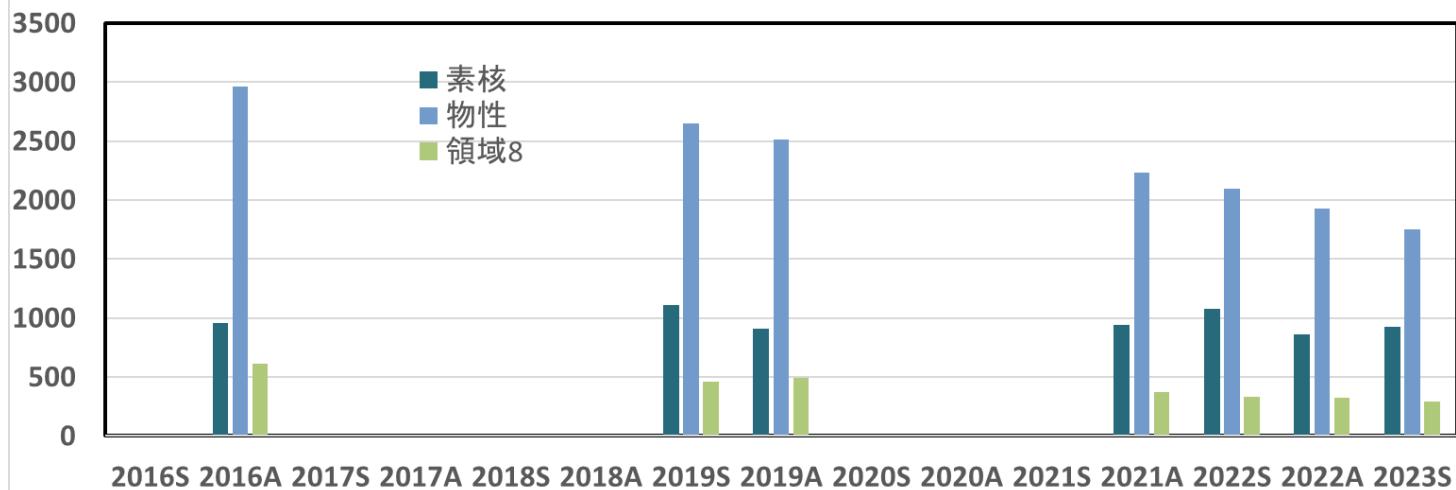
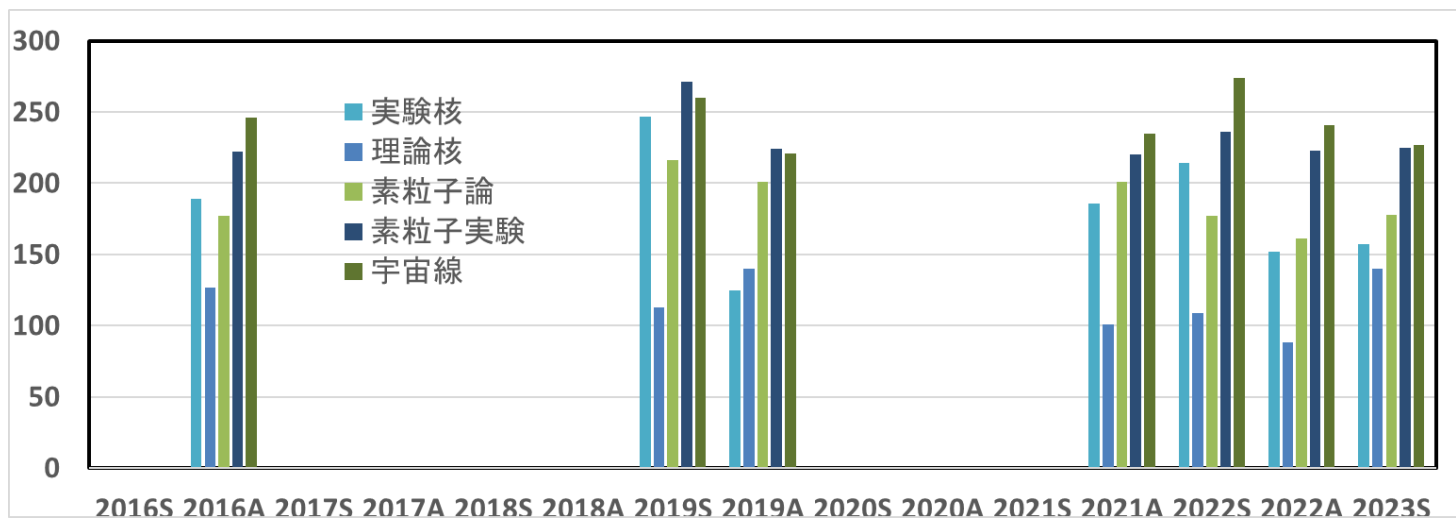
2021 住浜水季(岐阜大教) 磯部忠昭(理研仁科セ)

2020 藤岡宏之(東工大理) 銭廣十三(京大理)

2019 村松憲仁(東北大ELPH) 坂口聡志(九大院理)

今回もZoomの投票機能で承認を取らせていただきます

補足：領域別講演数推移



*シンポジウム、企画講演を含む。